

子ども発達学科教授 星野 英五

1. 研究活動

<p>子どもの情報機器の取り組み方の変化V</p>	<p>2015. 5. 9</p>	<p>「日本保育学会」第68回大会（於：相山女学園大学）</p>	<p>子どもを取り巻く環境にもソーシャルメディアの波が押し寄せ、多くの子どもが情報機器（以下PC）に興味を持っている中で、PCを活用して音楽作りを試みるにより様々な音の面白さに気付き、音を音楽にする喜びを味わうことができる。PCの活用は感性を伸ばし豊かな心を育む音楽活動につながると考える。本学附属クリエ幼稚園においてコンピュータ表現活動を継続して15年目、小学校低中学年に対象を広げて5年目を迎える。今回は幼稚園児・小学校3年生・5年生の活動の理解度を比較し、それぞれに即した音楽作成の手順とPCを使用した表現活動の開始年齢を模索する。発表ID24006</p>
---------------------------	-------------------	----------------------------------	--

「春を呼ぶ文化芸術フェスティバル」教員演奏	2016. 2. 13	名古屋芸術大学東キャンパス3号館音楽ホール	ブラームス作曲「ピアノソナタ第3番第1楽章」を演奏。
-----------------------	-------------	-----------------------	----------------------------

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

授業科目名 子ども環境デザイン		
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
チームティーチングを組み美術教員に自作絵本の作成指導をお願いし、その読み聞かせ時に使用する効果音やバックミュージックをコンピュータ音楽ソフトProtools及びEXTRAMFXを活用し、作詞作曲を学生自身の感性に任せて制作させた。		
授業科目名 音楽科指導法		
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
「春を呼ぶ芸術フェスティバル」で源田俊一郎編曲・「混成合唱のための唱歌メドレーふるさとの四季より故郷」及び、菅野よう子作曲「花は咲く」を履修学生に合唱を経験させ、小学校音楽科指導の実践指導への経験とさせた。		
授業科目名 セミナールⅢ		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
「春を呼ぶ芸術フェスティバル」で「はらべこあおむし」の絵本をプロジェクターに映し出し、器楽合奏と歌で読み聞かせを行い、子ども達の反応をみた。		

3. 学会等および社会における主な活動

全国大学音楽教育学会	2002～現在に至る	会員
日本保育学会	1998～現在に至る	会員
日本音楽教育学会	2009～現在に至る	会員
全国保育士養成協議会	2008～現在に至る	中部ブロック会計監査